

令和4年度第3回目黒区障害者自立支援協議会
報告事項
(相談支援部会)

(1) 活動報告

第3回(11月対面実施)

1) 来年度の相談支援部会の運営について協議

- ① 部会長、副部会長、事務局の選任について(→事務局は基幹相談支援センターで決定)
- ② 部会開催前の運営会議の開催有無について
- ③ 任期制の導入について など

⇒ 1月中旬に現運営メンバーと来年度協力予定メンバーらと、具体的な内容について再度検討予定

2) 相談支援事業所の現状と改善点の把握に関する調査実施について

⇒ 基幹相談支援センターより素案配布

(2) 課題

今年度の相談支援部会における各事業所同士の意見交換にて、どの事業所も新規受け入れが難しい状況が発生し、日々苦慮しながら相談支援にあたっていることが共通課題として挙げられた。そのため、行政の方々と各事業所で協議しながら解決に向けて進められたらと考え、10月に各相談支援事業所・区障害者支援課・障害施策推進課と話し合いを実施している。今回の話し合いを踏まえ、「相談支援事業所の現状と改善点の把握に関する調査」をまず実施する予定となっており(調査担当:基幹相談支援センター)、その後は意見書として資料をとりまとめ、来年度の自立支援協議会にて具体的な協議ができればと考えている。

(3) 本会議での報告・協議事項

(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ

特になし

(5) その他

**令和4年度第3回目黒区障害者自立支援協議会
報告事項
(意思疎通支援部会)**

(1) 活動報告

今年度より世の中が「自粛から再開へ」の流れにかじを切ったように聞かれますが、当部会においては、各部会員における感染不安や蔓延防止の懸念が依然として根強いことに加え、各機器を用いたりリモートワークも物理的に難しい面が多いことから、各種調査や回答を中心に、各当事者団体において選出頂いた「窓口担当」と事務局の間で電話やメールを介して意思の確認を行い、部長と事務局が中心となって、取りまとめ及び意見の発出を行ってきました。

各部会員における感染不安や蔓延防止への懸念が依然として根強い中、部会員のニーズや世情に即した「新たな部会の在り方・役割」について検討している。

<実績>

- ・令和4年度第2回目黒区自立支援協議会 発表に向けた取りまとめ
「コロナ禍における当事者目線で出来る意思疎通支援の提案」
- ・目黒区障害者計画改定に向けた調査票の作成
「次期計画に対する政策提言」意見表明に向けた取りまとめ

(2) 課題

それぞれの当事者が置かれている状況に即した、より円滑な意思の確認、疎通方法など。

(3) 本会議での報告・協議事項

(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ

想定される災害(大地震・豪雨災害等)について、当事者のそれぞれの立場で定期的に学べる機会、目黒区個別支援プランの活用事例を学べる機会の確保について。

(5) その他

これまで生き抜くうえで全力で覚えてきたことに加え、リモート機器等の新しいことを取り入れていくことの難しさや部会員の高齢化が輪をかける中、部会自体は貴重な場と認識しつつも、運営をどのように実施していくか、ニーズが様々な中、部会の在り方(持続可能性のある組織として)や役割をいかにして見定めていくか、喫緊の課題と考えています。

**令和4年度第3回目黒区障害者自立支援協議会
報告事項
(一般就労部会)**

(1) 活動報告

第4回部会開催

日時 10月18日(火)16:30~18:00

内容 1協議会本会報告

2定着支援で意識すること

3事例検討

マイナス思考の利用者に寄り添った支援を行うことで成功した事例

4情報交換

出席者 プレス学芸大学・SUN・しいの実社・コロールポート・いきいきせかんど・ウエルやまで・
青鳥特別支援学校・アイーキャリア・障害施策推進課・就労支援センター 計15名

第5回は2月14日(火)開催予定

(2) 課題

特に部会として取り上げる課題はないが、就労移行支援事業所の中には利用者が減っているが、職員体制面から対外的な事業の広報活動が実施できない状態が続いて、利用者の充足が難しい。

(3) 本会議での報告・協議事項

特にありません。

(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ

特にありません。

(5) その他

**令和4年度第3回目黒区障害者自立支援協議会
報告事項
(施設就労部会)**

(1) 活動報告

10/18 第2回部会開催(各事業所の近況報告、障害者計画改定に向けての意見について等)
6名参加
・10月末を期限にメールにて各部会員に障害者計画改定に向けての意見を募り、
11/11に部会からの回答を提出した。

(2) 課題

・年度内(2月末か3月上旬)に部会開催予定。
(内容については、各事業所からの近況報告・次年度の活動に向けての要望等)

(3) 本会議での報告・協議事項

部会からの提案は特にありません。

(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ

部会からの提案は現状では特にありません。

(5) その他

**令和4年度第3回目黒区障害者自立支援協議会
報告事項
(高齢化・グループホーム対策部会)**

(1) 活動報告

- ・10月に、コロナ以降で初めてとなる部会(オンライン)を開催。
部会員の入れ替わりも大きく、あらためて支援者同士のつながりを再構築してゆく必要性を共有した。今回から新たにグループホーム(以下 GH)職員も加わった。
- ・めぐろふれあいフェスティバル(12/3)での協議会相談ブースに2名参加。
他部会からのスタッフとの交流の機会も久しぶりに持つことができた。

(2) 課題

- ・各事業所がそれぞれの状況に対応、支援を行っているが、まだ部会内での共有が進んでいない。
介護保険サービスの併用に取り組んでいる事業所もあり、近く部会で事例報告を行い、ノウハウの共有、議論の活性化にまでつなげてゆきたい。
- ・利用者よりも、まずは保護者(主に親)の高齢化問題に直面している事業所もある。週に数度家庭訪問し、保護者の安否確認を行っている GH も。高齢保護者の状況や体調の急変等の心配は絶え
ないので、支援者側は不安全感を抱くことにも陥りがち。他機関と行う連携や情報共有等の内容・頻度も、効率性を考慮に入れて管理してゆく必要も感じる。

(3) 本会議での報告・協議事項

特になし

(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ

- ・次回の協議会イベントについて、今回同様の趣旨で「相談ブース」を準備、実施ができればよいと感じた。課題修正、バージョンアップを図ればよいが、引き続き各部会が協力し合えれば無理も少なくできると思う。(実行委員)

(5) その他

特になし

**令和4年度第3回目黒区障害者自立支援協議会
報告事項
(子ども部会)**

(1) 活動報告

【令和4年10月19日】

- ① 学習会「CSW(コミュニティソーシャルワーカー)の機能と概要」
講師:社会福祉協議会地域支援課 酒井課長 ささえあい係:鈴木満美子氏
- ② 情報共有「コロナ禍における不登校のお子さんの支援について」
- ③ 報告「行政との懇談会実施にむけての今後の進め方について」
- ④ 報告「自立支援協議会本会で話し合われたことについて」

【令和4年11月15日】

- ① 学習会「発達を促す遊びについて」
講師:児童発達支援センターすくすくのびのび園 心理相談員:佐藤大彦氏
- ② 事業所紹介「リタリコジュニア中目黒」

【令和4年12月21日】

- ① SSW(スクールソーシャルワーカー)との懇談会
講師:教育委員会教育支援担当:久野統括指導主事
めぐろ学校サポートセンター:猪田スクールソーシャルワーカー
- ② 報告「障害児相談支援事業所懇談会開催報告」
- ③ 報告「自立支援協議会イベント開催報告」
- ④ 事業所紹介「目黒区児童発達支援センターすくすくのびのび園」

(2) 課題

【社会資源の不足】

- ・学習支援 ・居場所 ・学校や発達支援等の事業所への送迎対応
- ・重症心身障害児、医ケア児の訪問看護による在宅レスパイトのフレキシブルな利用の難しさ
- ・日中一時支援緊急一時保護事業(社会福祉協議会)利用

(3) 本会議での報告・協議事項

(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ

- ・コロナ禍における持続可能な会議実施環境の確保について

(5) その他

**令和4年度第3回目黒区障害者自立支援協議会
報告事項
(防災部会)**

(1) 活動報告

第2回部会開催

日時 11月21日(月)17:00~19:00

内容 1部会内学習会

(1) テーマ

要配慮者向け防災行動マニュアルについて

(2) 説明者

目黒区健康福祉部健康福祉計画課長 田邊 俊子氏

(3) 配布資料

- ・要配慮者向け防災行動マニュアル
- ・災害用配慮者支援 ～誰一人取り残さないために～
- ・目黒区障害者計画(抜粋)
- ・令和3年度障害者福祉サービス等報酬改定における主な改正内容(抜粋)

(4) 出席者

ナイスケア・はぎ介護センター・STORY・ガブリエル・東が丘福祉工房

ワークイン翔・たんぼぼの会・就労支援センター 計12名

※説明者を含めて1時間程度意見交換を行った。

第3回は2月中旬頃開催予定

(2) 課題

意見交換での主な内容

- ・服薬者が多いので災害時の薬の確保・管理
- ・災害時個別支援プランを作成する中での課題(パソコン処理ができない・様式の利用サービス欄の不足・作成者が少なく抱えるケース件数が多い etc.)
- ・地域避難所の指定が災害の種類(地震・水害)で違う
- ・福祉避難所について(民営施設が指定されているが、具体的な内容について区と共通認識ができていない)
- ・医療的ケアを必要としている方達の災害時の対応(特に電気の確保がどの程度なのか)

(3) 本会議での報告・協議事項

現時点では特にありません。

(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ

防災部会の協議事項はすべてが部会を超えたテーマと理解しています。

(5) その他

